

12/7

(土)

～大洋デパート火災裁判関連資料の寄贈を記念して～
「大洋デパート火災裁判資料贈呈式・記念シンポジウム」を開催

熊本学園大学は、公益財団法人末延財団比較法・外国法研究プロジェクトより助成をいただき、アメリカ公法・教育法研究会の共催で大洋デパート火災裁判資料贈呈式・記念シンポジウムを開催いたします。本シンポジウムでは、1973年11月29日に発生した大洋デパート火災の裁判に関連する貴重な資料を松本津紀雄弁護士より熊本学園大学附属図書館に寄贈いただいたことを記念して、松本弁護士を筆頭に「裁判資料による記憶の継承」をテーマにご講演いただきます。

本資料が地域社会的な価値を法学・実務・歴史学などさまざまな観点から明らかにし、分断化社会において裁判資料の保管という「記憶の継承」の意義を再考することを目的としています。

よろしければ取材いただきますよう、ご案内申し上げます。

取材ご希望の方は下記 URL（もしくはQRコード）よりお申し込みいただきますようお願いいたします

<大洋デパート火災裁判資料贈呈式・記念シンポジウム>

- 日 時：2024(令和6)年12月7日(土)
贈呈式 14:30～15:00 / シンポジウム 15:00～18:00
- 場 所：熊本学園大学附属図書館 AV ホール（地下1階）
- 対 象：どなたでも（定員100名）（無料）
- 記念シンポジウム・パネルディスカッション
- 講演者：①松本 津紀雄氏（弁護士）
②嘉多山 宗氏（弁護士・創価大学教授）
③矢野 治世美氏（熊本学園大学准教授）
④岡田 順太氏（獨協大学教授）
- 司 会：森口 千弘氏（熊本学園大学准教授）
- テ ー マ：「裁判資料による記憶の継承」

取材申込フォーム

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室

TEL：096-364-8722（直通）

Mail：koho-kgu@kumagaku.ac.jp<https://www.kumagaku.ac.jp/application>